



タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4606		
科目名	ゼミナールⅡ		
担当教員	松尾 絵梨子		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	火 4		
講義室	1209	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP3-G 〔状況把握力・判断力〕自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP4-F 〔探究力・課題解決力〕問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP4-I 〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5-J 〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 DP8-M 〔省察力〕知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。 ■CRコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連 F1 探求と論拠（20%） G1 状況把握（30%） I2 量的分析（20%） I3 情報分析（20%） J2 創造的思考（5%） M1 統合的・応用的学修（5%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	ゼミナールⅠに続き、グループでの作業を進め、最終的には研究発表会を開催します。研究発表会に向けて、研究のプレゼンテーション方法について実践を通して学んでいきます。また、卒業研究や卒業論文として各自が取り上げたい課題を選択していく準備を行い、論文の書き方についても理解を深めていきます。授業形態は演習形式により行います。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。 ■キーワード： 研究、省察、反省的实践		
授業の趣旨	■副題 スポーツ科学に関する研究の実践および発表と振り返り ■授業の目的 学習した内容を基に自身もしくはグループでゼミナールⅠで立案した研究計画の再検討を行		

	いそれを実践し、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、発表することができることを目的とします。 ■授業のポイント 運動生理・生化学における研究手法について実践を通して学び、研究計画を作成し実行する過程について学習します。										
総合到達目標	■スポーツ科学分野における諸問題を把握し、その問題に対する探求力や分析する能力を修得するために、運動生理・生化学における研究手法を実践し研究遂行時の具体的な過程について理解する。また、スポーツ科学分野の新たな可能性を探求する能力を養うために、立案した研究計画を再検討しゼミナール内での議論を通して研究に対する興味を深め、積極的に向き合う姿勢を身につける。 ・文献を収集し、自身およびグループの研究計画と関連づけることができる。（1～8回目） ・研究課題に応じた研究手法を選択し、実施することができる。（4～8回目） ・調査や実験から得られた結果を分析し、発表準備をすることができる。（9～11回目） ・自身およびグループの研究計画の発表と他者との討議を通して、研究計画を再検討することができる。（12～14回目） ・研究計画を整理し、研究課題の探求に努めることができる。（15回目）										
成績評価方法	■リアクションペーパー（40%）：適用ルーブリック G1・J2 （評価の観点）授業内で配布する資料への記入状況によって評価します。 （フィードバックの方法）授業後に回収し、次回授業時に解説をします。 ■プレゼンテーション（60%）：適用ルーブリック F1・I2・I3・J2・M1 （評価の観点）自身もしくはグループの研究計画を発表し、その内容について評価を行います。 （フィードバックの方法）各自の発表後に講評を行います。										
履修条件	ゼミナールⅠ（SSCS4605）を履修していること										
履修上の注意点	自身の興味関心に基づいた課題解決に向けて、自ら考え、行動する積極的な受講態度が求められます。										
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G1）。 ③予習（120分） シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく。 ④復習（120分） 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ 研究調査および実験① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F1, G1, I2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G1）。 ③予習（120分） シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく。 ④復習（120分） 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく。	2	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。	3	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。	4	①授業テーマ 研究調査および実験① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F1, G1, I2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。
回	内容										
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や成績評価について説明し、授業に対する準備を行う（G1）。 ③予習（120分） シラバスの内容を読み、授業の流れを把握しておく。 ④復習（120分） 再度シラバスをよく読み、次週以降の授業の流れを確認しておく。										
2	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討① ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。										
3	①授業テーマ 研究課題および研究計画の再検討② ②授業概要 自身の研究課題に対する文献検索や情報を収集し、議論を行い、研究計画を再度検討する（F1, I3）。 ③予習（120分） ゼミナールⅠで立案した研究計画を見直しておく。 ④復習（120分） 研究計画の実行に向けて、収集した文献や情報を整理しておく。										
4	①授業テーマ 研究調査および実験① ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F1, G1, I2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。										

	④復習（120分） 調査や実験等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく。
5	①授業テーマ 研究調査および実験② ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。 ④復習（120分） 調査や実験等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく。
6	①授業テーマ 研究調査および実験③ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。 ④復習（120分） 調査や実験等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく。
7	①授業テーマ 研究調査および実験④ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。 ④復習（120分） 調査や実験等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく。
8	①授業テーマ 研究調査および実験⑤ ②授業概要 自身の研究計画に合わせて、予備調査や予備実験、あるいは本調査や本実験等を行う（F 1, G 1, I 2）。 ③予習（120分） 自身の研究計画における調査や実験等の手順を確認し、準備を行っておく。 ④復習（120分） 調査や実験等を行う中での問題点を挙げ、改善点を検討しておく。
9	①授業テーマ 結果の整理および発表準備① ②授業概要 予備調査や予備実験から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1, I 3, J 2）。 ③予習（120分） 発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく。 ④復習（120分） 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく。
10	①授業テーマ 結果の整理および発表準備② ②授業概要 予備調査や予備実験から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1, I 3, J 2）。 ③予習（120分） 発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく。 ④復習（120分） 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく。
11	①授業テーマ 結果の整理および発表準備③ ②授業概要 予備調査や予備実験から得られた結果を整理し、発表の準備を行う（G 1, I 3, J 2）。 ③予習（120分）

	発表に向けて、研究結果の整理の仕方や表示方法を検討しておく。 ④復習（120分） 授業内で整理した研究結果や発表方法を再確認しておく。
12	①授業テーマ 研究結果の発表① ②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1, I 3, M 1）。 ③予習（120分） 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく。 ④復習（120分） 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく。
13	①授業テーマ 研究結果の発表② ②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1, I 3, M 1）。 ③予習（120分） 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく。 ④復習（120分） 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく。
14	①授業テーマ 研究結果の発表③ ②授業概要 自身の研究から得られた結果について発表と議論を行う（G 1, I 3, M 1）。 ③予習（120分） 自身の研究結果を整理し、発表の準備を行っておく。 ④復習（120分） 発表に対する他者との議論内容を整理し、自身の研究に反映しておく。
15	①授業テーマ まとめ ②授業概要 これまでの授業内容を振り返り、卒業研究および卒業論文に向けて研究結果等を整理する（G 1, J 2, M 1）。 ③予習（120分） 自身の発表に関する議論に基づき、自身の研究結果を考察しておく。 ④復習（120分） 卒業研究および卒業論文に向けて文献や研究結果を整理し、研究計画全体を再度検討しておく。
関連科目	ゼミナール I（SSCS4605）
教科書	ありません。
参考書・参考URL	「パワーズ運動生理学—体力と競技力向上のための理論と応用—」 Scott K.Powers, Edward T.Howley 著. 日本語版監修：内藤久士, 柳谷登志雄, 小林裕幸, 高澤祐治
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 開講時に告知します。
研究比率	

